

# 日本共産党と他会派2名共同で 学校給食費無償化の条例提案

日本共産党は他会派2名とともに「八千代市学校給食費の助成により実質無償化を実施する条例の制定について」提案しました。

提案理由は、①憲法26条に則り義務教育は無償である

②学校給食は教育の一環である(食育) ③保護者の負担軽減など子育て支援

です。実質無償化が実施されると給食費の徴収がなくなり、学校や教師の事務負担が軽減されます。

文教経済常任委員会では「本来ならお母さんの手料理を食べさせてあげようべきだ」と時代錯誤の発言もあり、

本会議では賛成少数(8名)で否決されました。

給食費無償化は、全国に広がっています。市民の願いに背を向ける市議会が良いのでしょうか。

## 学校給食会委託は止めよ

八千代市の学校給食で使われるお米は全て八千代市産です。しかし、このお米は早朝に八街市で炊かれており、給食の時間までに何時間もかかっています。

6月議会の質問で、市が米飯の提供を「千葉県学校給食会」に委託していることに要因があることが明らかになりました。

## 八千代医療センター崩壊の危機 地域医療検討会議開催を急げ

現在、八千代医療センターの常勤医は、4年間で58人減少し166人です。登録医(臨時雇用)を増やしやりくりしています。血液内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病内科の再開は

6月議会で(仮称)地域医療検討会議について質問しました。市から「医療関係者、学識経験者の選定はおおむね終了。夜間救急病待機業務の体制確保を優先し、見通しが立った段階で開催の準備」との答弁がありました。

医療センター問題解決のため優先順位を付けず、地域医療検討会議の開催を急ぐべきです。

## 緑が丘地域 人口増で小学校を新設 中学校設置を急げ

緑が丘地域の人口増加を受けて小学校の新設が決まりました。中学校設置の要望も強くなっています。

小・中学校問題解決のため設置された検討委員会は、5月7日に「既存施設の活用を基本」との方向性を示しています。

議会ですに確認したところ「高校の校舎を活用できないか解りません。」

## 東葉高速鉄道運賃下げ 市長公約の実現求める

市長公約の通学定期割引率引き上げについて、任期まで1年を切った中で進捗状況が質問。市長は、「実現していない。東葉高速鉄道の取締役会で働きかける」とこれまでと同じような答弁をしました。

日本共産党は、株主総会で市民を代表し、大きく声を上げるべきと市長に要望しました。

東葉高速鉄道は6月に決



## 八千代市教員の未配置は深刻 長時間労働を解消せよ

八千代市の教員未配置の実態は、4月時点で2021年7人、22年12人、23年11人、24年15人と深刻な状況です。日本共産党は、再三教員未配置問題の解決を市に求めてきましたが、改善どころか悪化しています。

教員は、長時間労働を強いられ、子ども達との触れ合いや自主研修する時間が失われています。学校は、ブラック企業化し教員志望者が激減、教員不足に拍車がかかっています。

中央教育審議会の特別部会は、教員の長時間労働解消について、5月に「審議まとめ」を文科大臣に提出しました。しかし、「残業代不支給制度」には手を着けないまま、教員調整額の引き上げを求めました。また、現場の要望が強い授業時間の上限設定や教職員定数の改善も見送りました。

6月議会で未配置問題について質問しました。教育委員会は、「県へ欠員代替の配置を要請する」「市の予算で事故対策教員を任用する」と答弁しましたが改善されていません。

日本共産党は、教育委員会が現場の声を丁寧に聞き業務の軽減を図ると共に、教員が希望を持って働ける魅力ある学校職場とするため努力することを求めます。

日本共産党 八千代市議団

堀口 明子 (事務所 FAX) 047-767-5030

いはら 忠 (事務所) 047-488-72007  
047-494-8009

いいかわ 英樹 080-1239-8132



【日時】 奇数月 第3木曜日 午後2時～4時

【場所】 市役所4階 日本共産党控室

無料法律相談会  
専門家が相談に応じます

ブラック企業雇用問題・サラ金・医療・介護・年金・税金・教育・子育て・生活保護・地域の要求。何でもどうぞ! ※予約が必要です

## 入学前健診より早く 5歳児健診の実施を求める

5歳児健診は保護者や学校にとって利点が多く、実施自治体が増えています。保護者からは、「入学前健診よりも早く健診や相談をしたい」「地域の学校の雰囲気子どもにさせたい」「子どもとの生活を見直すきっかけになる」との要望があります。

教師からは「入学前健診では気づけないことも多い」「入学してからは保護者との相談は難しい」との声があります。相談は入学前から実施されているが、5歳児健診を行うことで対象者をもっと広げることができると要望しました。

# 「コミュニティバスの運行を求める」

## 2千6百筆の署名提出

市民団体から市議会に2607筆の署名と共にコミュニティバス運行を求める請願が提出され、日本共産党は、請願に賛同し議会でコミュニティバスの運行を市に求めました。

しかし、市の回答は、「既存の民間路線バス等との共存、運賃収入で賄えない部分などを考慮すると新たな補完的交通の導入は難しい」というものでした。

市民の願いに背を向け無視するような議会が良いのでしょうか。

日本共産党は「コミュニ

ティバス運行の実現を引き続き求めていきます。



コミュニティバス請願署名

# 新規就農者を増やし 持続可能な農業に転換を

八千代市の農家も高齢化が進行し、後継者問題に悩まされています。持続可能な農業とするため、新規就農者を増やす取り組みが必要とされています。

いすみ市では、有機米を学校給食用に購入し生産者を支援しています。佐倉市や木更津市でも無農薬米を給食に活用するなど、持続可能な農業の取り組みが始まっています。

しかし、八千代市では、有機農業に関する補助制度の紹介に留まっています。

3月議会で採択された「農業振興に係る予算の確保を求める」請願について質問。

市は、「市独自の取り組みを含め予算化検討」と答弁し

ました。

この請願は全会一致で採択されています。農業者の声を真摯に受け止め、早期に予算化すべきです。

## 勝田台駅南口にエレベーター設置

日本共産党が長年求めて来たエレベーターが6月末に完成し、市民の願いが実現しました。



# 避難所になる学校体育館を急げ!

八千代市は今年度中に小中学校の特別教室へのエアコン設置を完了させる予定です。一方で避難所になる学校体育館へのエアコン設置については、全く進んでいません。

近隣市では喫緊の課題として体育館へのエアコン設置を進めています。習志野市では、6年間の学校施設再生計画の中間時点で見直しを行い、「安全・安心な学

校生活、災害時の教育活動継続と早期再開、避難所として誰もが安全・安心かつ快適に利用することができるよう」と目的を明確に掲げて避難所になる学校体育館へのエアコン設置を進めています。

日本共産党は、子どもたちの命に係わる問題であることから国の補助金を活用し、早急に設置することを求めています。

## 八千代市北部地域の公共交通

# デマンド型で実証運行へ

八千代市の北部地域は公共交通が不便なため高齢になっても自家用車が手放せず、そのため免許証の返納も進んでいません。地域の人はコミュニティバスやデマンド式の移動手段を待ち望んでいます。ぐるっと号が廃止になってから議会で繰り返し要望してきました。

3月に策定された「八千代市地域公共交通計画」の内容について、議会で質問しました。

市からは「北部エリアにおける補完的移動手段について検討が必要」「具体的な案を作成し、実証運行に向けて取り組む」「補完的交通は、事前予約により乗り合いで運行するデマンド型などを想定している」との答弁がありました。

早期実現のために地域のみな様と共に取り組んでいきたいと思ひます。

# 補聴器購入助成は市民の願い 背を向ける自民・保守、公明

6月議会に、八千代生活と健康を守る会から「補聴器購入(加齢性難聴者)助成制度の創設を求める」請願が提出され、同時に公明党など4党派からは「聴覚

補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書」が提出されました。

意見書の主旨は、「高齢化の進展を踏まえ、認知症を予防するとともに、高齢者の積極的な社会参加を実現する」というもので、八千代生健会の請願と重なる部分が見られます。日本共産党は、市民要求実現のため公明党など4党派提出の意見書に賛成しました。

ところが八千代生健会の請願は、自民・保守、公明などの反対で不採択。

請願に反対する理由がわかりません。討論もせず反対のための反対で、市民の願いに背を向け続けることは許せません。

## 2024年6月議会 主な請願・発議案に対する議決結果 (日本共産党市議団調べ) ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 議長は採決に加わらず 敬称略

議決結果	賛成数 反対数	日本共産党		市民クラブ					自由民主党					公明党				八千代市民に寄り添う会										
		飯川	伊原	堀口	嵐	小澤	崎村	澤田	成田	花島	林	伊東	大澤	大塚	辰巳	塚本	萩原	石山	末永	高橋	立川	森	大竹	飛知和	山口	菅野	高山	三田
八千代市学校給食費の助成により実質無償化を実施する条例	賛成8 反対18	○	○	○	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×			×	×	○	○	○	×	○	○	×
コミュニティバス運行を求める請願	賛成5 反対21	○	○	○	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	○	○	×
補聴器購入(加齢性難聴者)助成制度の創設を求める請願	賛成8 反対18	○	○	○	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×			×	×	○	○	○	×	○	○	×
聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書	賛成25 反対1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×
金権腐敗を根絶するための政治資金規正法の改正を求める意見書	賛成8 反対18	○	○	○	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×			×	×	○	○	○	○	×	○	×
食料自給率向上を政府の法的義務とするよう食料・農業・農村基本法の改正を求める意見書	賛成6 反対20	○	○	○	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	○	○	○
離婚後共同親権導入を含む民法等の一部を改正する法律の廃止を求める意見書	賛成5 反対21	○	○	○	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	○	○	×